

2026年5月29日

2026年夏のボーナス予想について

佐賀銀行（頭取 坂井 秀明）は、佐賀県内における今年の夏のボーナス支給額について、下記のとおり予想しましたので、お知らせいたします。

記

1. 支給総額（予想値）

	2026年夏		2025年夏	
		前年比		前年比
官公庁	173億円	3.59%	167億円	3.72%
民間	688億円	5.68%	651億円	11.47%
合計	862億円	5.37%	818億円	9.79%

2. 1人あたりの支給額（予想値）

	2026年夏		2025年夏	
		前年比		前年比
官公庁	829,199円	4.20%	795,774円	4.83%
民間	316,269円	3.12%	306,699円	2.39%
合計	361,269円	2.96%	350,850円	1.79%

※1. 2の表の数値は、単位未満の切り捨てをしています。
※民間の事業所については、従業員数5人以上について予想しています。

3. 予想の根拠

(1) 官公庁について

今夏の期末・勤勉手当（ボーナス）の支給月数は、国家公務員および、佐賀県職員と佐賀県内市町公務員において2.325ヶ月分（前年比+0.025ヶ月分、昨年夏季2.30ヶ月分）と想定し算出いたしました。

支給対象職員数は若干減少していますが、昨年の人事院勧告等で、月例給およびボーナスの支給月数が引き上げられたことから、夏季ボーナス総支給額は前年比約6億円増の173億円と推計いたしました。

(2) 民間について

県内経済は、物価高の影響が続く中、個人消費の堅調さや雇用情勢の改善などから、緩やかに回復しつつあります。一方で、中東情勢や原油価格の動向など、先行きの経営環境に影響を及ぼす可能性のある不確実要因も存在しており、佐賀県内の法人企業景気予測調査においては、令和8年度は全産業で前年比▲12.0%の減益見通しとなっています。

こうした中にあっても、物価高への対応や人手不足感の強まりを背景に、賃金水準を維持・引き上げる動きは継続しており、所定内給与平均も前年を上回って推移しています。このため、今夏のボーナスの支給月数は1.12ヶ月（昨年夏季1.11ヶ月）と想定し、支給総額は前年比約37億円増の688億円と推計いたしました。

以上

《本件に関するお問い合わせ先》
総合企画部 担当：熊谷
TEL 0952(25)4553
<https://www.sagabank.co.jp>